

一般質問発言通告書

議席番号 13 番

氏名 柳楽 真智子

答弁を求める者

(○をつける)

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1. 令和8年度施政方針について

(1) プレミアム付はまだ応援チケットについて

① プレミアム付はまだ応援チケットを発行するとのことである。今回は7,000円分を5,000円で購入できるようだが、その5,000円を出して購入することが難しい方もいるとの声を毎回聞いており、これまで何度となく販売ではなく配布にしてほしいと要望してきた。今回も販売にされた理由を伺う。

② 益田市では全世帯に15,000円分を配布されると聞いている。浜田市でも可能と考えるが、販売と配布ではどのくらい予算の違いがあるのか伺う。

(2) 市産材の利用拡大について

① 浜田市では「市産材等住宅普及促進事業補助金」や「市産材等住宅建築奨励事業補助金」により、市産材の利用促進に取り組んでいるが、利用状況を伺う。

② 島根県も「県産材利用促進事業」に取り組まれており、令和8年度予算では非住宅建築物の増改築を補助対象に追加し、増改築の補助額を新築と同額に引き上げている。また、新規事業として非住宅建築物の内装・外装や備品を導入するために要する経費の補助に取り組まれる。このような県補助の活用で市産材の利用促進に繋がると考えるが、所見を伺う。

(3) 観光戦略について

① 市長は食を目的に旅先を決める人の割合が高いという調査結果があると示されている。美又温泉の外湯施設内にはレストランは無く、施設外の一部区画に事業者が建物を建てて食の提供を行う予定となっている。現時点で手を挙げている事業者があるのか伺う。

② 現在の美又温泉国民保養センターは令和8年3月末で閉館される。4月から新施設開館までの誘客や受け入れをどのように行うのか伺う。

③ 旅行会社と連携してツアー商品の造成から情報発信、販売促進までを一体的に展開する体制を整えるとのことである。県予算の「萩・石見空港の機能強化利用促進」では、募集型旅行商品造成や県産品の販路拡大に向け、首都圏のバイヤーや飲食店を対象とする石見地域の視察ツアーを開催して後押しされるようである。これらの県事業とどのように連携していくのか伺う。

(4) 人材育成・子育て支援について

- ①こどもの権利条例の検討組織立ち上げに向け、市内子育て関係団体や専門家との協議が行われている。すべてのこどもの権利が守られるものになることを期待している。こどもが抱える心の問題や発達障がい等に対応するために、県は「発達障がい者支援体制整備事業」を行っている。本人や家族への支援や市町村を中心とした、地域支援マネージャーによる専門的な指導・助言などの体制整備に対する支援があるが、浜田市での取組状況を伺う。
- ②県では「こどもの心の診療ネットワーク事業」にも取り組んでいる。こどもの心の問題や発達障がい等に対応するため、拠点病院・協力病院を中核として各圏域の関係機関の連携体制を構築する事業とのことだが、浜田市の連携体制を伺う。
- ③産後のお母さんの心と身体のサポートを行う産後ケア事業の拡充を行うとのことである。12月定例会議で卒乳や断乳後の乳房ケアについて要望した件について、市長はすぐに関係機関にヒアリングを行われ、現状の確認をして頂いたとのことである。心強く感じたところである。公明クラブの予算要望の際に少し話をした、市内で里帰り出産される場合や浜田市民が市外で里帰り出産される場合などには、それぞれの自治体を実施している支援を受けられないことがある。どこで出産しても支援が受けられる体制が必要と考えるが、ご所見を伺う。
- ④島根県が「お産安心ネットワーク事業」の拡充で、妊産婦の移動に係る交通費や宿泊費の一部を支援する。また、補助対象に産婦健診、産後ケア、乳幼児健診、不妊治療を追加された。浜田で受けられない医療を受けるために県東部や県外へ行かなくてはならないことがあり、ありがたい事業と感じるが浜田市で取り組む考えがあるか伺う。

(5) 農業支援について

- ①地球温暖化による天候不順で必要な水の確保ができないことによる農業被害を未然に防ぐため、県は新規事業として仮設ポンプ設置・運転、散水車等による農業用水の運搬・補給等の取組を支援する。県 1/2、市町村及び地元 1/2 の事業となっているが、浜田市での活用について所見を伺う。

2. 教育方針について

(1) 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会について

- ①2030年の第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会の開催に向けて、会場整備計画に沿った環境整備に取り組むとされている。島根県は競技者の安全性、公正性を重視した会場整備を念頭に進める方針とのことであるが、浜田市として昨年行われた全国高校総体の経験も踏まえ、競技者に配慮した整備の考えを伺う。
- ②市町村に対する競技施設整備補助の額は、1施設当たり上限額1億円と聞いた。実際の整備費はこの額で賄えるのか伺う。

(2) 学校給食費について

学校給食費の無償化が進んでいる。島根県においても公立小学校を対象に「学校給食費の抜本的な負担軽減事業」として、国 1/2、県 1/2 の負担割合で児童 1 人当たり、月額 5,200 円を基準額として補助することが示されている。ただ、国の予算が通らなければ実現しないとのことである。国・県補助が実現した場合に学校給食費を無償化するためには、浜田市としてどの程度の負担が生じるのか伺う。